

2023年6月23日

報道関係各位



富士急バス株式会社

## 一般乗合旅客自動車運送事業の 運賃改定（対キロ運賃区間）について

富士急バス株式会社（本社：山梨県南都留郡富士河口湖町、取締役社長：古屋 毅）は、2023年3月30日、国土交通省関東運輸局に一般乗合旅客自動車運送事業の上限運賃変更の認可申請をいたしておりましたが、本日2023年6月23日（金）付で、関東運輸局長より認可を受けました。

これを受け、2023年7月1日（土）に乗合旅客運賃の改定を実施いたします。なお、改定理由、改定内容は下記の通りとなります。

ご利用いただきますお客様には、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 改定理由

当社はこれまで山梨県富士東部地域、峡東・中北地域をはじめ、静岡県（小山町、御殿場市、富士市、富士宮市）、神奈川県（相模原市）において、輸送の安心・安全を最優先に掲げ、地域公共交通として社会的使命を果たすため、車両の更新、安全装置の装備、乗務員の教育など輸送の安全確保に尽力すると同時に、お客様の利便性・快適性向上のためバスロケーションシステムやキャッシュレス決済サービス導入など、継続的に設備投資を行う一方、金融不安や震災等の影響により、社会環境が徐々に変化するなか、現行運賃水準を維持するため、様々な経営合理化に取り組んでまいりました。

しかしながら、コロナ禍による生活様式の変容やウクライナ情勢などによる物価高騰などの苦境に見舞われ、少子高齢化による人口構造の変化や過疎化進行などによる需要後退及び回復遅延が予見され、当社乗合バス事業を取り巻く厳しい状況が長引くことが想定されます。

このような状況下においても1995年3月の運賃改定以来、消費税率引き上げによるものを除き、約28年間乗合バス運賃を改定することなく、公共交通としての機能を確保して参りましたが、さらなる経営努力と安心安全快適な輸送サービスを提供し、公共交通機関として持続可能な事業運営を行うため、運賃改定を行うものであります。なお、実施運賃については、通学や高齢者の負担軽減に繋がる施策を講じて参ります。

## 2. 主な改定内容

### (1) 認可日及び改定予定日

認可日 2023年6月23日(金)

改定日 2023年7月1日(土)

### (2) 平均改定率 13.0%

### (3) 初乗り運賃

#### 【初乗り運賃比較表】

初乗り運賃	現行		改定			
	現金	I C	実施運賃		改定上限運賃	
			現金	I C	現金	I C
	160円	160円	180円	180円	180円	180円
定期券 (通勤1ヵ月)	6,720円		7,560円		7,560円	

※申請上限運賃とは、一般乗合バス事業に必要な原価に応じ算出されるバス事業者が収受してもよいとされる運賃の上限額です。

### (4) 主要区間における現行・改定運賃比較表

区間	片道運賃				定期券(通勤1ヵ月)	
	現行運賃		実施運賃		現行	実施運賃
	現金	I C	現金	I C		
富士山駅～甲府駅	1,600円	1,600円	1,810円	1,810円	67,200円	76,020円
河口湖駅～山中湖旭日丘	790円	790円	890円	890円	33,180円	37,380円
大月駅～大月中央病院前	160円	160円	180円	180円	6,720円	7,560円
都留市駅～おかじま食品館前	190円	190円	210円	210円	7,980円	8,820円
上野原駅～新井	270円	270円	300円	300円	11,340円	12,600円

### (5) その他

収支状況や輸送人員の実績及び推定、その他の運賃改定に関する情報については、3月30日付けのニュースリリースに記載しておりますので、ご参照下さい。

## 3. これまでの経営合理化状況

当社では、これまでの経営合理化として、人件費の圧縮、運行路線の見直し、需要喚起を目的とした企画商品の造成、関係自治体からのご支援や連携等により、路線の維持に努めてまいりました。また、コロナ禍においては利用者動向を踏まえた運行計画の見直しやお客様の利便性・快適性向上に向けて、キャッシュレス決済サービスやバスロケーションシステムの導入などさまざまな施策や輸送サービスの維持に取り組んで参りました。

#### 4. 今後の安全対策及びサービス向上の取り組み

今後も輸送サービス向上のため、乗務員サービスの添乗・街頭監査や運転無事故表彰の実施、ドライブレコーダー映像を教材にした事故分析や教育のほか、安全訓練車を活用した安全運転教育を継続実施して参ります。またハード面ではリアルタイムドライブレコーダー搭載のほか最新の安全装置を搭載した新型バス車両への更新を行って参ります。その他、健康に起因する事故防止のため、運転士全員を対象とした睡眠時無呼吸症候群（S A S）の検査の実施、50歳以上の脳ドックの検診実施など、継続して安全対策に取り組んで参ります。

利用サービス向上としてスマートフォンから曜日や時間に関係なく、いつでも利用可能な「モバイル定期券」「デジタルチケット」を導入し、順次対応路線を拡大し、定期券や企画乗車券をより求めやすくするサービス提供に取り組んで参ります。

なお、学生のいる世帯や高齢者の金銭的な負担感を軽減するため、通学定期券の割引等やシルバーパスの値上げ幅の緩和を行います。

##### ①通学定期継続購入割引の導入

同種・同区間の定期券を継続購入する場合、購入額の5%割引

##### ②シルバーパス（70歳以上又は60歳以上の免許返納者）の改定率緩和

平均改定率13.2%を5%に抑える

	現 行	改 定
3ヶ月	10,500円	11,000円
6ヶ月	15,700円	16,500円
1年	26,200円	27,500円

※高速バス、夜行バス、コミュニティバス、定期観光バス、富士登山線、イベント等臨時路線についてはご利用いただけません。

お問い合わせ先

富士急バス株式会社

TEL：0555-72-6877（平日・土日祝9：00～17：30）